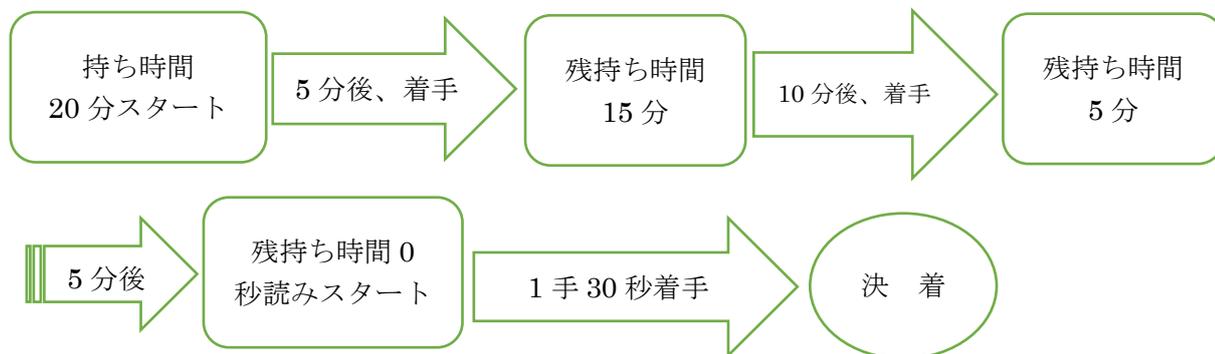


## フィッシャー・ルールについて

### 【通常ルール 持ち時間+秒読み】(20分+30秒の場合)

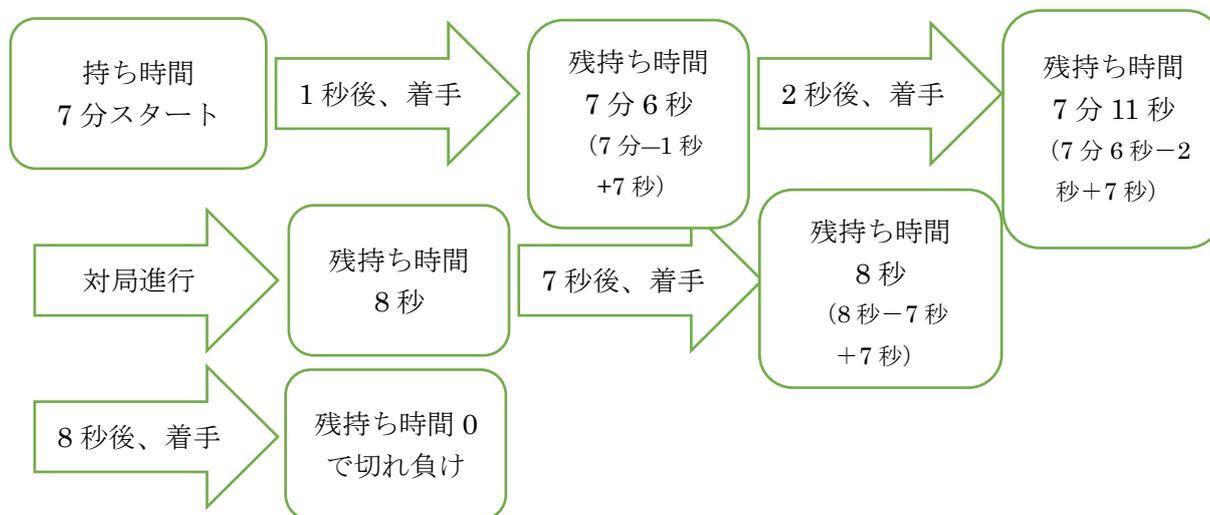


### 【フィッシャー・ルール】

持ち時間が切れたら終わりの切れ負けルールだが、単純な切れ負けと異なるのは一手着手ごとに既定の時間が持ち時間に加算される点。

プロの対局にも採用されており、近隣のアマ大会では多賀城で実例あり。

(持ち時間 7分 加算 7秒の場合)



※時間が厳しいように感じるが（実際慣れないと厳しいが）、序盤や中終盤でも手が決まっている場面はほぼノータイムで指せば、その分時間が加算される。一局 120 手として、自分の指し手が 60 手、このうち、上記ノータイムに近い指し手（またはフィッシャーの戦略として決断良く指す）が半分としても  $30 \times 5 \text{ 秒} = 150 \text{ 秒}$  (2分30秒) が持ち時間に加算され、時間が少なくなっからの着手に慣れれば、実質切れ負けではない。何よりフィッシャー特有の戦略も必要となることから、従来より多彩なゲーム性が展開されると思われる。